

Newシルキーパレット

しっくい調仕上げ

施工の手引き

平成22年4月改定

アイカ工業株式会社
化成製品カンパニー 技術部
建設樹脂グループ

目次

New シルキーパレット20シリーズ

- 使用材料 3 ページ
- 施工方法 4 ページ

New シルキーパレット25シリーズ

- 使用材料 5 ページ
- 施工方法 6 ページ

New シルキーパレット55シリーズ

- 使用材料 7 ページ
- 施工方法 8 ページ

共通)

- 適用下時 9 ページ
- 主な施工道具 9 ページ
- 施工のポイント 9 ページ
- 施工の注意事項 10 ページ
- 不燃仕様の対象パターンについて 10 ページ

New シルキーパレット 20シリーズ

<使用材料>

材 料	商 品 名	概 要	荷 姿	標準施工面積
主 材	Newシルキーパレット JQ-20シリーズ 標準色 JQ-20T□□□□ (□…1000~2999) 特注色 JQ-20T□□□□ (□…3000~6999) 又は JQ-20△○ (△…英字, ○…数字)	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20kg ^缶 - 缶	約22m ² /缶
骨材	JF-1	寒水石(白竜)1厘	(20kg袋入	約21m ²)

New シルキーパレット 20シリーズ

<しっくい調仕上げ施工方法>

1. 主材 下塗り

配 合	JQ-20シリーズ	20kg
	寒水石 1厘	20kg
	清 水	2~3割
塗布量	約0.8kg/m ²	
施工方法	金ゴテにて平滑に塗布する。	

夏期 4時間以上
冬期 12時間以上
乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

2. 主材 配り塗り

配 合	JQ-20シリーズ	20kg
	寒水石 1厘	20kg
	清 水	2~3割
塗布量	約1.0kg/m ²	
施工道具	金ゴテ 金ゴテにて材料を薄く均一に配る。	

追いかけ (5分以内)

5. 押さえ (仕上げ)

・表面が平滑になるよう押さえ、コテムラを消す。
(図-1)

New シルキーパレット 25シリーズ

<使用材料>

材 料	商 品 名	概 要	荷 姿	標準施工面積
主 材	Newシルキーパレット JQ-25シリーズ 標準色 JQ-25T□□□□ (□…1000~2999) 特注色 JQ-25T□□□□ (□…3000~6999) 又は JQ-25△○○○ (△…英字, ○…数字)	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20kg ^缶 - 缶	約2.2m ² /缶
骨材	JF-1	寒水石(白竜) 1厘	(20kg 袋入	約 2.1m ²)

New シルキーパレット 25シリーズ

<しっくい調仕上げ施工方法>

1. 主材 下塗り

配 合	JQ-25シリーズ	20kg
	寒水石 1厘	20kg
	清 水	2~3割
塗 布 量	約0.8kg/m ²	
施工方法	金ゴテにて平滑に塗布する。	

夏期 4時間以上
冬期 12時間以上
乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

2. 主材 配り塗り

配 合	JQ-25シリーズ	20kg
	寒水石 1厘	20kg
	清 水	2~3割
塗 布 量	約1.0kg/m ²	
施工道具	金ゴテ 金ゴテにて材料を薄く均一に配る。	

追いかけ (5分以内)

5. 押さえ (仕上げ)

・表面が平滑になるよう押さえ、コテムラを消す。 (図-1)

New シルキーパレット 55シリーズ

<使用材料>

材 料	商 品 名	概 要	荷 姿	標準施工面積
主 材	Newシルキーパレット JQ-55シリーズ 標準色 JQ-55T□□□□ (□…1000~2999) 特注色 JQ-55T□□□□ (□…3000~6999) 又は JQ-55△○○○ (△…英字, ○…数字)	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20kg ^缶 - 缶	約2.2m ² /缶
骨材	JF-1	寒水石(白竜) 1厘	(20kg 袋入	約 2.1m ²)

New シルキーパレット55シリーズ

<しっくい調仕上げ施工方法>

1. 主材 下塗り

配 合	JQ-55シリーズ	20kg
	寒水石 1厘	20kg
	清 水	2~3割
塗布量	約0.8kg/m ²	
施工方法	金ゴテにて平滑に塗布する。	

夏期 4時間以上
冬期 12時間以上
乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

2. 主材 配り塗り

配 合	JQ-55シリーズ	20kg
	寒水石 1厘	20kg
	清 水	2~3割
塗布量	約1.0kg/m ²	
施工道具	金ゴテ 金ゴテにて材料を薄く均一に配る。	

追いかけ (5分以内)

5. 押さえ (仕上げ)

・表面が平滑になるよう押さえ、コテムラを消す。
(図-1)

<適用下地>

- ・石膏ボード等

下地によりシーラーを選定し、使用してください。

例) 合板の場合：アク止めシーラーJS - 90

- ・本仕様は、特に下地の不陸に大きく影響を受けるため、石膏ボードの目地部は内装用パテで処理し、サンドペーパーで研磨して平滑にしてください。

<主な施工道具>

- ・ステンレスコテ
- ・スチロールゴテ (スタイロフォームのような発泡スチロールでも可)
- ・仕上げゴテ (ステンレス製の腰の柔らかいもの)

<施工のポイント>

- ・塗材の表面を仕上げゴテでコテ波を消しながら平滑に押さえる (図-1)。
(塗布量が多い場合、コテ波が出やすくなります。)
(塗布量が少ない場合、寒水石の転がった跡が出やすくなります。)

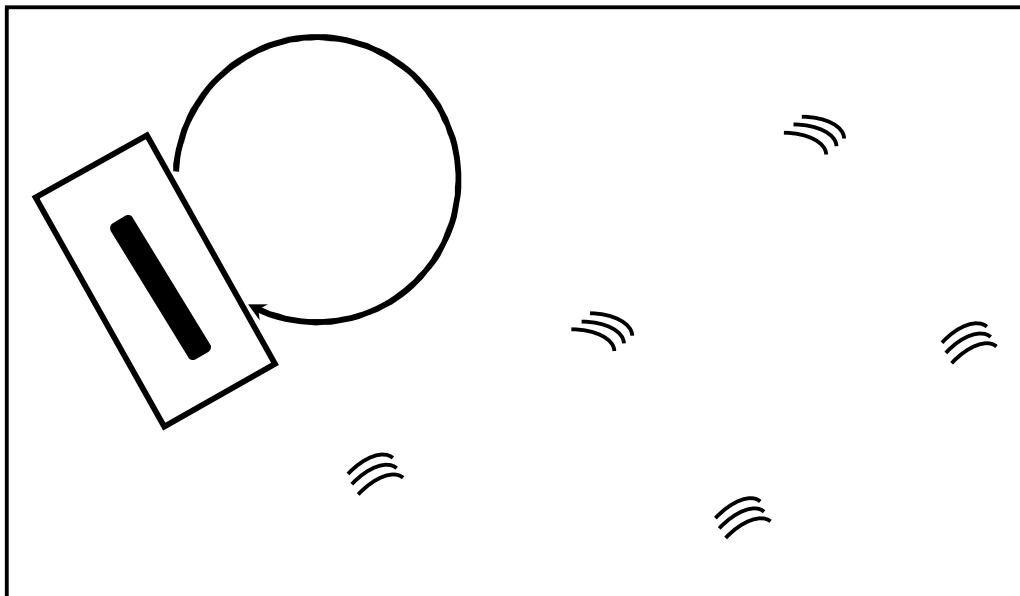


図 - 1 (仕上工程)

<施工の注意事項>

- ・ 施工前に必ずコンパネ等で試し塗りをを行い、仕上がり、乾燥性を確認して下さい。
- ・ 乾燥が比較的速いため、塗り継ぎ時間に注意して下さい。
(特に大面積を施工する場合は、作業人工や化粧目地による分割を検討して下さい。)
- ・ 入隅は塗布量が多くならないよう注意して下さい。塗布量が多い場合、クラックが発生しやすくなります。
- ・ 塗板見本及び現場施工時のパターンの状態を、施主等の責任者の承認をいただいた上で施工を進める。

完全にコテムラなくフラットに仕上げることはできません。

<不燃仕様の対象パターンについて>

不燃仕様の対象パターンはマイルドプラスターランダム、マイルドプラスター、シンフォニー、ウォーターフォール、細流、ニュアージュ、乱流、乱流2色、ゆず肌です。

しっくい調は不燃対象パターンではありません。

以 上